

議会質問その後

追跡

男女共同参画社会について

Q.

男女共同参画社会実現への市の対応状況はどうなっていますか。

A.

県のアドバイザーの派遣で職員を対象に講演会を行いました。各種委員会等への女性登用は3割以上を指示しています。計画策定は現在準備中です。

その後

平成17年度より企画情報課の中に市民参加推進室を設置し、男女共同参画計画検討委員会を立ち上げ、取組みを始めました。旧市町村より7人の推薦委員と、一般公募の3人の委員を委嘱し、庁内の策定委員20人とで2つの委員会を設置しました。7月に合同で第1回の会議を開き、支援アドバイザーの派遣と研修会を同時開催しました。8月に住民意識調査を実施し、その結果をみて、11月に第2回目の委員会を開きました。

意識調査によれば、当市は「性別による役割

分担意識」は他市に比べ数値が高く、女性より男性のほうが数値が高いという結果も出ており、一層の男女共同参画に向けた意識啓発活動が必要と考えられます。今後、基本理念、基本目標等の策定に向け計画を推進し、条例化については、行動計画策定後に検討します。あらゆる分野に男女共同参画の視点を反映させ、いきいきとした地域づくりを進めていきます。



講演会の様子